

つなぐ



諫早市立大草小学校  
特別支援教育  
コーディネーターだより  
H30.5.23 No.6  
文責 林田

## 😊 明日は運動会総練習です 😊

運動会の練習を始めたのはついこの間のような気がしますが、明日はいよいよ総練習。そして、日曜日は運動会本番を迎えます。子どもたちの気持ちが、少しずつ高まってきているようです。



さて、運動会では集団で動かなければならない場面が多くあります。時間を意識して行動しなければならない場面もたくさん出てきます。



運動会のような集団行動の場で、時々、列から離れて1人である子、どうしても集団の動きから遅れてしまう子がいます。そのような子の中には、「発達障害」と呼ばれる障害のある子もいます。今回も前号に続き「配慮を要する障害」についてご紹介しますが、その中でも、近年注目され、理解が進んでいる「発達障害」の中の「自閉症」についてご紹介します。

### 《自閉症》 (長崎県教育センター特別支援教育資料より)

**自閉症とは**、①他人との社会的関係の形成の困難さ②言葉の発達の遅れ③興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする発達の障害。中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。

#### 【自閉症の障害特性】

- コミュニケーションの障害
  - ・言葉の遅れ
  - ・会話の困難(形式的で一方向的, 独特な表現等)
  - ・比喩や冗談の理解が困難 (☆1)
- 社会性の障害
  - ・視線が合わない
  - ・人の気持ちが読めない
  - ・他者と興味や関心を共有しにくい
  - ・場や状況に応じた行動をとることが難しい
- 活動や興味のこだわり
  - ・情動的反復行動(自己刺激行動) (☆2)
  - ・興味範囲の狭さ
  - ・順序へのこだわり
  - ・ファンタジーへの没頭
- 感覚の過敏さ・鈍感さ
  - ・特定の人の声や教室の音に極端な恐怖を示す
  - ・けがをしても痛みを感じていないように見える
- 情動のコントロールの困難
  - ・急な予定の変更や環境の変化に混乱したり, 自分の思うようにいかなかったりすると激しく泣いたり, 怒ったりすることがある
  - ・刺激の過剰選択性
- 発達の著しいアンバランス
  - ・視覚や聴覚の情報をそのまま記憶することに優れた能力を持っている場合がある
  - ・身体のバランスが崩れやすく, 手先も不器用であることが多い
  - ・知的障害を伴うことがある
  - ・情報をそのまま記憶(機械的記憶)することが得意である一方, 言葉の意味を理解することが苦手な場合がある
- 中心性統合・統合的一貫性
  - ・いろいろな情報を関連付けて判断し, 全体像を把握する力が弱い



(☆1)「猫の手も借りたいくらい…」という言葉に本当に猫を連れてくる…など。

(☆2)気に入った行動をいつまでもくりかえす。心の安定を図っていることがある。



ここに記した内容だけでは理解が難しいことと思います。次回以降, 具体例や支援の方法をご紹介します。